

足高神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社の現存する神社記録の最古の書は、平安時代・醍醐天皇延長5年（927）に編纂された延喜式神名帳である。この書のなかに当社は記載されており、備中18社の1に数える最古社である。

御鎮座の年代は、第10代崇神天皇の御代に勧請された。

寛和元年（985）花山天皇の御代、足高神社神宮寺神遊山、神宮寺遍照院に三重塔が建立された。

天曆元年（947）2月16日村上天皇は藤原兼成卿を遣わして、奉幣御祈願の儀があった。翌3年不思議な靈験があつて神殿を御造営になり、有紋の御幕勅書を奉納され、乾元元年（1243）後二条天皇の御代、足高八幡大菩薩の勅額の下賜があった。

延慶元年（1308）花園天皇の御代、勅額と獅子頭一對を下賜。また、建徳元年（1370）九州探題として赴任の今川定世公は、海路の航海の安全を祈願され狛犬を奉納した。

徳川時代備前池田公の支藩、鴨方池田氏の祈願所として尊崇せられ、代継ぎの際は、代々必ず参拝された。

足高山は、4百年前は、海中に浮かぶ一孤島であり、小竹島、笹島、戸島、藤戸島、吉備の小島、奥津島とも呼ばれ、東西航行の要路であり、潮流が激しく鳴門の如く、渦が巻いていたといわれており、通る船は、全て帆を下げ、島上の足高の神に、敬意を表し難を逃れた為、「帆下げの宮」と称して、崇め奉られた。古の海路は、現在、国道2号線（旧バイパス）となり、船に代わり、車の交通安全が盛んとなっている。



[前の写真へ次](#)

基本情報

神社コード 02023

神社名 足高神社（アシタカジンジャ）

通称名 帆下の宮

旧社格 県社

鎮座地 〒710-0834 倉敷市笹沖1033

電話番号 086-425-7292

FAX番号 086-427-0831

駐車場 有 150台

御祭神 大山津見命, 石長比賣命, 木之花咲耶比賣神

御神徳

主な祭典 3月15日：祈年祭
10月第2土日：例祭（秋祭り）
11月28日：新嘗祭

宮司宅電話 086-422-5781

URL

e-mail

特記事項 社報を発行しています
[アシタカーゼ第20号](#)(PDF)
[アシタカーゼ第29号](#)(PDF)
[アシタカーゼ第34号](#)(PDF)

氏子地域 倉敷市（沖、沖新町、吉岡、笹沖、四十瀬、上富井、西中新田、西富井、田ノ上、田ノ上新町、東富井、白楽町、福井、堀南、粒浦 上粒浦のみ）

交通アクセス

国道2号線笹沖交差点から西へ300m 足高山山頂

神事一覧

夏越祓	祭礼日時：7月最終日曜日17時	文化財指定：無	神事詳細
夏祭	祭礼日時：	文化財指定：無	神事詳細
相撲・角力	祭礼日時：10月第2日曜日9時	文化財指定：無	神事詳細
日待祭	祭礼日時：1月中旬18時	文化財指定：無	神事詳細

[検索画面に戻る](#)

